

TOHO CHEMICAL INDUSTRY CO LTD (GROUP)

中央区 - 日本 | 石けん、洗剤、クリーニング・つや出し剤、香水及び化粧品類製造業

企業規模: M | 評価範囲 グループ

総合得点

↑ 63/100

パーセンタイル

70th



スコアカード

発行日: 2025年7月25日 有効期限: 2026年7月25日

総合得点

パーセンタイル

70th

↑ 63/100



環境

スコアへの影響 ●●●●



労働と人権

スコアへの影響 ●●●●



倫理

スコアへの影響 ●●●○



持続可能な資材調達

スコアへの影響 ●○○○



環境

スコアへの影響 ●●●●

● ↓ 60/100

環境 | 方針

スコアへの影響 ●●●●

● ↓ 25/100

方針は、特定のサステナビリティ問題に対処する一連の目標です。これは、影響を軽減し、リスクを低減し、パフォーマンスを向上させるという企業の意思を示しています。

強み

エネルギー消費と温室効果ガスにおける環境方針

使用済み製品に関する環境方針

原材料・化学物質・廃棄物に関する環境方針

エネルギー消費と温室効果ガスに関して設定された定量的目標

改善点

中優先度 初歩的な環境方針：具体的な項目に関する情報が詳細ではない

中優先度 顧客の健康と安全に関する方針について、証明書類が不十分である

中優先度 水に関する方針について、証明書類が不十分である

低優先度 大気汚染に関する方針について、証明書類が不十分である

環境 | 支持

スコアへの影響 ●○○○

● → 0/100

支持とは、公認の第三者機関が定めた目標や原則を達成するための貴社の公約またはコミットメントのことです。

改善点

低優先度 「環境」の問題に関する外部のイニシアチブや指針を支持しているかについて、決定的な情報がない

環境 | 措置 スコアへの影響 ●●●●

● → 75/100

措置とは、貴社のサステナビリティ方針とコミットメントをサポートするための貴社の実施対策のことです。

強み

危険な物質と高懸念物質（SVHC）の両方もしくはいずれか一方の使用に関する川下ユーザーへの情報伝達を行っている
製品の安全な使用に関する特定の情報を顧客に提供している
欧州化学物質庁（ECHA）への化学物質の申請を行っている
地下水の汚染を防ぐために管理措置を講じている
製品またはサービスに伴う健康と安全の問題に関する、顧客向け啓発プログラムがある
複数の製品向けの安全データシート（SDS）を提供している
騒音を軽減する業務プロセスやテクノロジーを導入している
有害物質の安全な取扱いと管理のため、従業員研修を提供している
代替品や有害性がより低い物質を事業活動で使用している
その他の水効率または廃水の放出を管理するための実施対策
廃水の水質評価を受けている
有害物質を専門的に処理し、安全に廃棄している
エネルギー資源の保護/気候変動対策に関して従業員の教育・研修を実施
REACH規則に対応した安全データシート（SDS）を提供している
リコール対策を講じている
廃熱回収システムやコージェネレーション装置を使用
技術や装置のアップグレードによりエネルギー効率を改善
有害物質の表示、保管、取扱い、輸送に関する実施対策を講じている
重大な大気汚染の量に関する定期的な分析や、環境大気質のモニタリング（PM、NOx、SO2、VOC、重金属などの濃度試験）を実施している
VOC、SO2、NOx、重金属などの排出を軽減する業務プロセスやテクノロジーを導入している
環境に関する緊急事態について措置を実施している
廃棄経路に従って廃棄物を内部で分別し、廃棄している
有害廃棄物の越境移動を制限するための実施対策
定期的な騒音値測定（現場境界で行われる騒音値測定）を行っている
回収した資材を原料として使用している
廃棄経路のマッピングを行っている

改善点

低優先度 使用済み製品や使用済みパッケージの使用による環境への影響に関する実施対策を講じていると答えているが、その裏付けとなる書類の提示がない
--

環境 | 認証 スコアへの影響 ●●●○

● → 100/100

認証は、貴社の国際規格（ISO14001など）に対する適合を確認するものです。外部の認証機関から発行されたものでなければなりません。

強み

ISO 14001認証を受けている

環境 | 報告 スコアへの影響 ●●●○

● → 25/100

報告は、貴社のサステナビリティの実践度を測る定量的なKPIに基づいています。

強み

- 水の総消費量を報告している
- カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト（CDP）に報告していると答えている
- 有害廃棄物総発生量を報告している
- 非有害廃棄物総発生量を報告している
- 総エネルギー消費量に関して報告を行っている
- CSR報告に関して、マテリアリティ（重要課題）分析が行われている
- 繊細な生物多様性が存在する地域やその周辺に拠点を置いていない、またはそこで事業活動を行っていないと答えている（未確認）
- 持続可能な開発目標（SDGs）に向けた進捗状況を公表している

改善点

- 高優先度 環境問題に関する報告が不十分である
- 低優先度 大気汚染物質総発生量の報告に関する情報がない
- 低優先度 リサイクルおよび再利用された水の総量の報告に関する情報がない
- 低優先度 スコープ3下流温室効果ガス総排出量の報告を宣言しているが、裏付けとなる文書はない。
- 低優先度 回収した廃棄物の総重量を報告していると回答しているが、これを裏付ける証明書類がない
- 低優先度 スコープ2温室効果ガス総排出量（マーケットベース、ロケーションベース）を報告していると答えているが、これを裏付ける証明書類がない
- 低優先度 スコープ1温室効果ガス総排出量を報告していると答えているが、これを裏付ける証明書類がない
- 低優先度 再生可能エネルギーの総消費量に関する報告についての情報がない
- 低優先度 スコープ3の温室効果ガス総排出量の報告を宣言しているが、裏付けとなる文書がない
- 低優先度 サステナビリティ報告の外部保証または検証を実施する
- 低優先度 サステナビリティ報告を、GRI、ESRS、IFRSなどのサステナビリティ報告基準に準拠させる

環境 | 360°ウォッチ スコアへの影響 ●●●●

● → 75/100

360°ウォッチ結果指標は、パブリックドメイン内の数千もの情報元をスキャンして収集したデータに基づいてスコア付けされています。これにより、貴社のサステナビリティ管理の概要を把握することができます。

強みと改善点

まだ推奨事項はありません

貴社のスコアに影響を与えたニュース (3)

公開データベースにあった、貴社に関するニュース。

2024 Government Credit Rating for Toho Chemical Industry Shanghai Co., Ltd. [CN]

www.en.insblue.com.cn | 2024年1月

For 2024, Toho Chemical Industry Shanghai Co., Ltd. was rated Green by the Corporate Environmental Credit Rating System in Shanghai. Green indicates that the company complied with all legal requirements, did not receive community complaints, earned full credit on evaluation indicators within the past 3 years AND participated in more than 2 voluntary activities including obtaining ISO 14001 certification, participating in Cleaner Production audit, supporting community NGO or engaging in responsible purchasing.

360°ウォッチ

スコアへの影響

どちらでもない

深刻度

どちらでもない

2024年1月から2029年2月まで有効



Oil leaks from Toho Chemical Industry's Yokkaichi plant. 300-400 liters of oil goes down the drain to the river. [JP]

www.tokai-tv.com | 2023年6月

On the afternoon of the 26th in Yokkaichi, Mie Prefecture, an accident at the Toho Chemical Industry Yokkaichi plant caused an oil leak into a nearby river. The incident occurred around 5:30 PM while transferring the flammable liquid between tanks due to a loose pipe connection. Although most of the oil was recovered on-site, approximately 300-400 liters flowed into the river. No health impacts have been reported, and firefighters are using oil fences for cleanup.

360°ウォッチ

スコアへの影響

どちらでもない

深刻度

どちらでもない

2023年6月から2028年7月まで有効



No records found for this company on Compliance Database

2025年7月

360°ウォッチ

スコアへの影響

どちらでもない

深刻度

該当なし

2025年7月から2030年7月まで有効

労働と人権

スコアへの影響 ●●●●

65/100

労働と人権 | 方針

スコアへの影響 ●●●●

75/100

方針は、特定のサステナビリティ問題に対処する一連の目標です。これは、影響を軽減し、リスクを低減し、パフォーマンスを向上させるという企業の意思を示しています。

強み

従業員の安全衛生に関する労働と人権方針

労働と人権に関する大部分の問題について、包括的な方針を設けている

労働条件に関する労働と人権方針

労働条件に関して設定された定量的目標

従業員の安全衛生に関して設定された定量的目標

差別やハラスメントの防止に関して設定された定量的目標

キャリアマネジメントと教育に関する労働と人権方針

児童労働・強制労働・人身売買に関する労働と人権方針

差別やハラスメントの防止に関する労働と人権方針

改善点

中優先度 社会対話に関する方針について、証明書類が不十分である

低優先度 生活賃金に関して定量目標の設定がない

労働と人権 | 支持 スコアへの影響 ●○○○

● → 0/100

支持とは、公認の第三者機関が定めた目標や原則を達成するための貴社の公約またはコミットメントのことです。

改善点

低優先度 「労働と人権」の問題に関する外部のイニシアチブや指針を支持しているかについて、決定的な情報がない

労働と人権 | 措置 スコアへの影響 ●●●●

● → 75/100

措置とは、貴社のサステナビリティ方針とコミットメントをサポートするための貴社の実施対策のことです。

強み

職業訓練および昇進過程における差別を防止するための実施対策
給与体系（給与テーブル、昇給手順など）が従業員に通知されている
従業員満足度調査を実施している
従業員が企業の健康保険によってカバーされている
時間外労働や一般的な勤務時間以外の労働（早朝勤務や深夜勤務など）に対する手当や代休などの補償が設けられている
労働時間、残業、または休暇に関する団体交渉労働協約
差別やハラスメントの防止に関する団体交渉労働協約
障害を持つ従業員への差別のない環境を促進するための実施対策
差別やハラスメントの問題について、苦情処理制度を設けている
キャリアマネジメントと教育に関する団体交渉労働協約
採用段階における差別を防止するための実施対策
従業員代表や従業員代表組織（労働協議会など）を設けている
家族向けプログラム（Family Friendly programs、FFP）の実施（例：育児または介護休暇、育児サービスまたは手当）
差別やハラスメントに関する意識向上研修
職場におけるハラスメントを防止するための実施対策
従業員の健康と安全に関する緊急実施対策計画
フレックスタイムやリモートワークなど融通の利く働き方
従業員の安全衛生に関する団体交渉労働協約
全従業員の個人能力開発計画及びキャリアプラン
有害物質への暴露を抑制するための実施対策を講じている
団体交渉賃金
能力向上トレーニングを提供している
社内異動を促す実施対策
職場におけるストレスと精神的健康について対処するための実施対策を講じている
騒音への暴露を防ぐための実施対策を講じている
機器の安全検査または監査を行っている
安全衛生に関するリスクや最良の作業慣行について、従業員に教育訓練を行っている
個人の業績に関して定期的な評価を行っている
従業員の健康診断を定期的に行っている
この企業は、主な事業が現地の法律/規制によって結社の自由の権利が制限されていない地域に所在していると回答している（未検証）
敷地内の非正規採用者およびその他の契約労働者の安全衛生を確保するための実施対策

改善点

中優先度 児童労働、強制労働や人身売買を防止するための措置を講じていると答えているが、証明できる書類の提示がない

低優先度 児童労働、強制労働、人身売買問題に関する苦情処理制度をさらに強化してください

低優先度 生活賃金に関する措置を講じていると答えているが、証明できる書類の提示がない

労働と人権 | 認証 スコアへの影響 ●●●○

● → 50/100

認証は、貴社の国際規格（ISO14001など）に対する適合を確認するものです。外部の認証機関から発行されたものでなければなりません。

強み

ISO 45001認証を取得している

労働と人権 | 報告 スコアへの影響 ●●●○

● ↗ 50/100

報告は、貴社のサステナビリティの実践度を測る定量的なKPIに基づいています。

強み

労働と人権問題に関して、標準的な報告を行っている

組織全体の女性従業員割合について報告している

全従業員の年間総報酬の中央値に対する、最も給与の高い個人の年間総報酬の比率を報告している

組織の役員会に占める女性の割合に関して報告を行っている

業務上の傷害、死亡および健康障害による損失日数を報告している

業務上の事故の記録件数を報告している

経営陣の女性の割合を報告している

CSR報告に関して、マテリアリティ（重要課題）分析が行われている

持続可能な開発目標（SDGs）に向けた進捗状況を公表している

改善点

低優先度 サステナビリティ報告の外部保証または検証を実施する

低優先度 サステナビリティ報告を、GRI、ESRS、IFRSなどのサステナビリティ報告基準に準拠させる

低優先度 生活賃金問題に関する報告について情報開示がない

低優先度 従業員1人あたりの平均研修時間に関する情報がない

労働と人権 | 360°ウォッチ スコアへの影響 ●●●●

● → 50/100

360°ウォッチ結果指標は、パブリックドメイン内の数千もの情報元をスキャンして収集したデータに基づいてスコア付けされています。これにより、貴社のサステナビリティ管理の概要を把握することができます。

改善点

中優先度

360°ウォッチにおいて、従業員の安全衛生に関する1件以上の重大な否定的報告が特定された。

中優先度

360°ウォッチにおいて、過去5年間に労働と人権の問題に関する1件以上の重大な批判、罰金、違反などが特定された（360°ウォッチのセクションで、赤い下向き矢印が付いたニュースを参照してください）。

貴社のスコアに影響を与えたニュース (2)

公開データベースにあった、貴社に関するニュース。

2021 INSBLUE Health and Safety Supervision records for Toho Huaiji Chemical Co.,Ltd. [CN]

www.insblue.com.cn | 2021年6月

In June 2021, Toho Huaiji Chemical Co., Ltd. was fined 20,000 yuan for violation of the Acts of Safety in Production by Zhaoqing Emergency Management Bureau.

360°ウォッチ

スコアへの影響

ネガティブ ↘

深刻度

軽微 ●●●●

2021年6月から2026年7月まで有効



No records found for this company on Compliance Database

2025年7月

360°ウォッチ

スコアへの影響

どちらでもない

深刻度

該当なし

2025年7月から2030年7月まで有効

倫理

スコアへの影響 ●●○○

● ↗ 64/100

倫理 | 方針

スコアへの影響 ●●●●

● → 50/100

方針は、特定のサステナビリティ問題に対処する一連の目標です。これは、影響を軽減し、リスクを低減し、パフォーマンスを向上させるという企業の意思を示しています。

強み

腐敗行為に関して方針を設けている

詐欺に関する方針

方針違反に対する懲戒処分を設けている

倫理問題に関する大半の問題について、標準的な方針を設けている

情報セキュリティに関する方針を設けている

改善点

低優先度

利益相反に関する方針について、証明書類が不十分である

倫理 | 支持

スコアへの影響 ●○○○

● → 0/100

支持とは、公認の第三者機関が定めた目標や原則を達成するための貴社の公約またはコミットメントのことです。

改善点

低優先度 「倫理」の問題に関する外部のイニシアチブや指針を支持しているかについて、決定的な情報がない

倫理 | 措置

スコアへの影響 ●●●●

● → 75/100

措置とは、貴社のサステナビリティ方針とコミットメントをサポートするための貴社の実施対策のことです。

強み

情報セキュリティに関するリスク評価を実施している

利害関係者が情報セキュリティ問題について報告するための内部通報手順

情報セキュリティ侵害防止のための意識向上トレーニング

利害関係者が腐敗行為について報告するための内部通報手順

汚職および贈収賄防止に関する従業員研修

腐敗行為防止のため、統制手順の監査を行っている

機密情報の侵害を管理するための、インシデントレスポンス手順 (IRP)

顧客またはクライアントのデータを不正アクセスまたは漏洩から保護するための対策を講じている

改善点

高優先度 腐敗行為のリスク評価について確証となる文書がない

低優先度 デリケートな取引（贈呈品、接待など）に関する特定の承認手順について確証となる文書がない

低優先度 第三者に対する腐敗行為防止デューデリジェンスプログラムについて確証となる文書がない

倫理 | 認証

スコアへの影響 ●●●○

● → 25/100

認証は、貴社の国際規格（ISO14001など）に対する適合を確認するものです。外部の認証機関から発行されたものでなければなりません。

強みと改善点

まだ推奨事項はありません

倫理 | 報告

スコアへの影響 ●●●○

● → 50/100

報告は、貴社のサステナビリティの実践度を測る定量的なKPIに基づいています。

強み

倫理分野の問題に関して標準的な報告を行っている

CSR報告に関して、マテリアリティ（重要課題）分析が行われている

持続可能な開発目標（SDGs）に向けた進捗状況を公表している

改善点

低優先度 サステナビリティ報告の外部保証または検証を実施する

低優先度 サステナビリティ報告を、GRI、ESRS、IFRSなどのサステナビリティ報告基準に準拠させる

倫理 | 360°ウォッチ

スコアへの影響 ●●●●

● → 75/100

360°ウォッチ結果指標は、パブリックドメイン内の数千もの情報元をスキャンして収集したデータに基づいてスコア付けされています。これにより、貴社のサステナビリティ管理の概要を把握することができます。

強みと改善点

まだ推奨事項はありません

貴社のスコアに影響を与えたニュース (2)

公開データベースにあった、貴社に関するニュース。

Possible Information Leakage from Data Center Server - Toho Chemical Industry [JP]

www.security-next.com | 2023年5月

Toho Chemical Industry revealed that a cyberattack on their data center server on February 26 led to potential data leakage. Announced on February 28, the investigation confirmed stolen data by April 26. Compromised information includes names, addresses, phone numbers, and emails of business partners, job applicants, shareholders, and former employees, along with sensitive personal data like bank and social security numbers. The attack exploited server vulnerabilities. The company is enhancing security measures and has seen no impact on backups or employee PCs. Critical systems

360°ウォッチ

スコアへの影響

深刻度

どちらでもない

2023年2月から2033年3月まで有効



No records found for this company on Compliance Database

2025年7月

360°ウォッチ

スコアへの影響

どちらでもない

深刻度

該当なし

2025年7月から2030年7月まで有効

持続可能な資材調達

スコアへの影響 ●○○○

● ↗ 62/100

持続可能な資材調達 | 方針

スコアへの影響 ●●●●

● → 75/100

方針は、特定のサステナビリティ問題に対処する一連の目標です。これは、影響を軽減し、リスクを低減し、パフォーマンスを向上させるという企業の意思を示しています。

強み

紛争鉱物の問題に関する方針を設けている

環境慣行と社会慣行の両方に関して、包括的な持続可能な調達方針を設けている

改善点

中優先度 パーム油およびパーム油を使用した製品を持続可能な調達先から購入するための方針について、証明書類が不十分である

持続可能な資材調達 | 支持

スコアへの影響 ●○○○

● → 0/100

支持とは、公認の第三者機関が定めた目標や原則を達成するための貴社の公約またはコミットメントのことです。

強みと改善点

まだ推奨事項はありません

持続可能な資材調達 | 措置

スコアへの影響 ●●●●

● → 50/100

措置とは、貴社のサステナビリティ方針とコミットメントをサポートするための貴社の実施対策のことです。

強み

環境および社会活動に関するサプライヤーの評価

サプライヤーに対するサステナビリティ行動規範を設けている

改善点

高優先度 サプライヤーとの取引契約に社会および環境に関する条項を組み込んでいることについて、証明書類が不十分である

中優先度 サプライチェーンにおけるサステナビリティへの悪影響のリスク評価について、証明書類が不十分である

中優先度 環境および社会問題に関するサプライヤーのオンサイト監査を行っていることについて、証明書類が不十分である

中優先度 サプライチェーン内の社会及び環境項目に関して、バイヤーに対する独自の研修を行っていることについて、確認となる文書がない

中優先度 REACH規則に関する、サプライヤーの進捗状況について正式な評価を行っていない

低優先度 紛争鉱物の問題を緩和するための対策を講じていると答えているが、証明できる書類の提示がない

持続可能な資材調達 | 認証

スコアへの影響 ●●●○

● → 25/100

認証は、貴社の国際規格（ISO14001など）に対する適合を確認するものです。外部の認証機関から発行されたものでなければなりません。

強みと改善点

まだ推奨事項はありません

持続可能な資材調達 | 報告

スコアへの影響 ●●●○

● → 25/100

報告は、貴社のサステナビリティの実践度を測る定量的なKPIに基づいています。

強み

紛争鉱物報告テンプレート（CMRT）により、紛争鉱物に関するデューデリジェンス報告書を発行している

CSR報告に関して、マテリアリティ（重要課題）分析が行われている

持続可能な開発目標（SDGs）に向けた進捗状況を公表している

改善点

高優先度

持続可能な資材調達の問題に関する報告が不十分である

低優先度

スコープ3上流温室効果ガス総排出量の報告を宣言しているが、裏付けとなる文書はない。

低優先度

サステナビリティ報告の外部保証または検証を実施する

低優先度

サステナビリティ報告を、GRI、ESRS、IFRSなどのサステナビリティ報告基準に準拠させる

低優先度

パーム油の報告に関する情報がない

持続可能な資材調達 | 360°ウォッチ

スコアへの影響 ●●●●

● → 75/100

360°ウォッチ結果指標は、パブリックドメイン内の数千もの情報元をスキャンして収集したデータに基づいてスコア付けされています。これにより、貴社のサステナビリティ管理の概要を把握することができます。

強みと改善点

まだ推奨事項はありません

貴社のスコアに影響を与えたニュース (1)

公開データベースにあった、貴社に関するニュース。

No records found for this company on Compliance Database

2025年7月

360°ウォッチ

スコアへの影響

どちらでもない

深刻度

該当なし

2025年7月から2030年7月まで有効

以下の免責事項は、お客様がEcoVadisと契約関係にない場合に適用されます：

- このスコアカードは発行日から12ヶ月間有効です。この評価およびスコアカードは、評価対象企業から提供された情報と業界のベストプラクティスおよびEcoVadisの評価手法に基づいて作成されています。これは、同様の評価を実施している他の企業が使用する手法とは異なる場合があります。EcoVadisは、評価および/またはこのスコアカードに基づいて、第三者が行ういかなる実施対策および/または意思決定（投資判断を含む）について、一切の責任を負いません。
- このスコアカードは評価を行った時点で、EcoVadisに開示された情報およびニュースリソースに基づいています。スコアカードの有効期間中に情報や状況に重大な変化があった場合、EcoVadisはスコアカードを保留とし、適切と判断される場合には再評価を行い、場合によっては改訂版スコアカードを発行する権利を留保します。
- このスコアカードはEcoVadisの知的財産であり、EcoVadisとの書面による合意に別段の合意がない限り、(i)コピー、修正、翻訳、出版、複製および/または、(ii)他のCSR/ESG評価の一部として、もしくはそれに関連して使用してはなりません。
- このスコアカードはEcoVadisの機密情報です。EcoVadisとの書面による合意に別段の合意がない限り、本スコアカードと評価は、収益創出に関連する事業活動の一部として、またはそれに関連して、第三者によって使用されてはなりません（共有された場合は、第三者の内部目的のみに使用される場合があります）。
- Selectプランを持つ評価対象企業のスコアカードのみEcoVadisソリューション以外の金融機関が提供するESGに連動したローンや類似の商品の目的に使用することができます。
- この評価およびスコアカードは、評価対象企業から提供された情報と業界のベストプラクティスおよびEcoVadisの評価手法に基づいて作成されています。これは、同様の評価を実施している他の企業が使用する手法とは異なる場合があります。EcoVadisは、評価および/またはこのスコアカードに基づいて、第三者が行ういかなる実施対策および/または意思決定（投資判断を含む）について、一切の責任を負いません。